

雲南広域連合広報誌

# うんなん

Unnan Wide Area Union



#おうちでうんなんフォトコンテスト2020

山根 大樹 さん

奥出雲町 金言寺

「鮮やかな黄葉の大イチョウが田んぼの水面に映る風景がとても幻想的でした。」

2021  
**秋号**  
vol.56

2021年10月15日発行



# 雲南広域連合 議会報告

令和3年8月25日、令和3年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

## 議決された事項

- **令和3年度雲南広域連合一般会計補正予算（第1号）**  
既定額に歳入歳出 2,104 万円を追加し、総額を 14 億 2,207 万円（既定額の 1.5% 増）としました。  
**【主な内容】**  
・ 過年度分低所得者介護保険料負担金精算 316 万円  
・ 令和2年度市町負担金返還金 1,595 万円

- **令和3年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）**  
既定額に歳入歳出 1 億 3,252 万円を追加し、総額を 83 億 298 万円（既定額の 1.6% 増）としました。  
**【主な内容】**  
・ 高額医療合算介護等サービス費 700 万円  
・ 介護給付費準備基金積立金 1,988 万円  
・ 令和2年度市町負担金等返還金 1 億 504 万円

- **令和2年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算認定について**  
歳入総額 14 億 5,398 万円  
歳出総額 14 億 3,804 万円  
歳入歳出差引額 1,594 万円  
（詳細は3ページを参照）

- **令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について**  
歳入総額 80 億 7,551 万円  
歳出総額 79 億 7,009 万円  
歳入歳出差引額 1 億 542 万円  
（詳細は3ページを参照）

- **令和2年度雲南広域連合下水道事業会計決算認定について**  
収益的収入 3 億 2,549 万円（税抜）  
収益的支出 3 億 2,285 万円（税抜）  
当期純利益 264 万円  
資本的収入 566 万円  
資本的支出 2,012 万円  
不足額 1,446 万円  
（不足額は、引継現金と当年度損益勘定留保資金で補てん）（詳細は4ページを参照）

- **令和2年度決算に基づく資金不足比率の報告について**  
下水道事業会計決算における資金不足がないことから、資金不足比率も算出されないことを報告しました。

## 採決結果

議案の賛否状況です。なお、佐藤隆司議長は裁決に加わりませんでした。

「○」…賛成 「●」…反対 「-」…欠席

| 議案名                             | 採決結果 | 多賀法華 | 児玉幸久 | 松林孝之 | 上代和美 | 矢壁正弘 | 内田裕紀 | 中林孝 | 高橋英次 | 景山登美男 | 藤原充博 | 早樋徹雄 | 景山利則 | 内田精彦 |
|---------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|------|
| 令和3年度雲南広域連合一般会計補正予算（第1号）        | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 令和3年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）    | 可決   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 令和2年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算認定について     | 認定   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について | 認定   | ○    | ○    | ○    | ●    | ○    | -    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |
| 令和2年度雲南広域連合下水道事業会計決算認定について      | 認定   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    |

# 令和2年度 決算の概要

## 一般会計

### 歳入

主な歳入は市町負担金が最も多く、13億3,176万円で歳入全体の約91.6%を占めています。その他、財産収入942万円(0.7%)、県支出金1,901万円(1.3%)、国庫支出金3,801万円(2.6%)でした。

### 歳出

#### 1、消防費(11億1,745万円)の主な内容

主な歳出は、常備消防費(人件費、出動関係需用費等)、消防施設費(施設修繕費等)です。

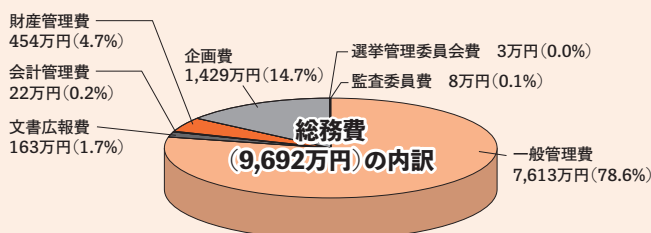
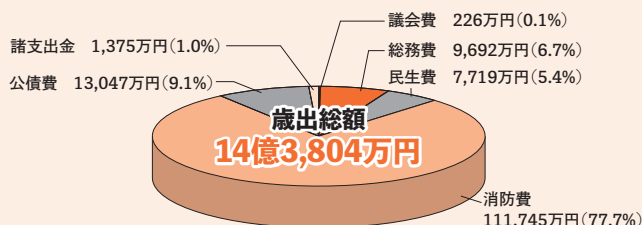
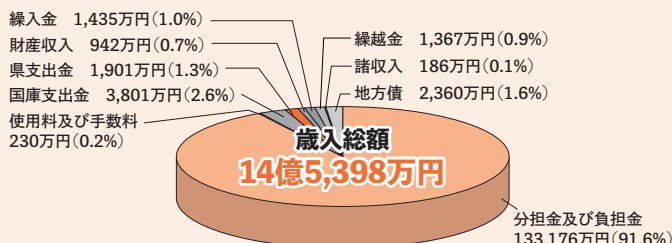
#### 2、総務費(9,692万円)の主な内容

主な歳出は、一般管理費(人件費、負担金等)、企画費(うんなん観光振興事業等)です。

#### 3、民生費(7,719万円)の主な内容

主な歳出は、介護保険料の軽減負担金として、介護保険特別会計に繰出しています。

### 一般会計 歳入歳出決算の概要



## 介護保険特別会計

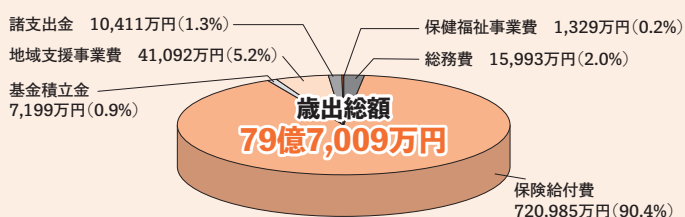
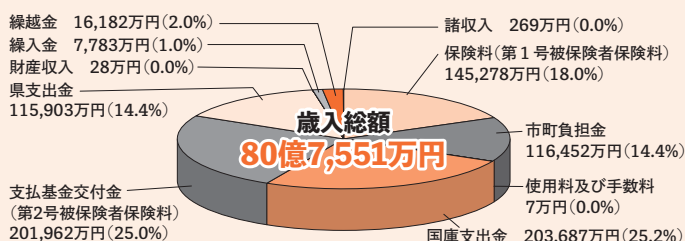
### 歳入

主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。

### 歳出

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたときの「保険給付費」で、歳出全体の約90%を占めています。その他、地域支援事業を各構成市町へ委託した費用や事務費などです。

### 介護保険特別会計 歳入歳出決算の概要



# 令和2年度 決算の概要

## 下水道事業会計（公営企業会計）

### 収益的収支（消費税抜き）

下水道事業収益は3億2,549万円で、下水道事業費用は3億2,044万円となり、経常利益は505万円となり、特別損失241万円を控除すると264万円が当年度純利益となりました。

### 資本的収支

資本的収入は566万円で、資本的支出は2,012万円となり、不足額1,446万円は、引継現金583万円と当年度損益勘定留保資金863万円で補てんしました。

### 資金不足比率

令和二年度下水道事業会計において、資金不足が発生していないため、資金不足比率は算出されませんでした。



## 雲南広域連合下水道事業損益計算書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

| (税抜)                      |                  |
|---------------------------|------------------|
| 営業収益                      | 1億9,278万円        |
| 営業外収益                     | 1億3,271万円        |
| <b>経常収益 ①</b>             | <b>3億2,549万円</b> |
| 営業費用                      | 3億577万円          |
| 営業外費用                     | 1,467万円          |
| <b>経常費用 ②</b>             | <b>3億2,044万円</b> |
| <b>経常利益(損失) ③=①-②</b>     | <b>505万円</b>     |
| 特別利益(損失) ④                | △ 241万円          |
| <b>当期純利益 (⑤=③+④)</b>      | <b>264万円</b>     |
| 前年度繰越利益剰余金(繰越欠損金) ⑥       | △ 2,367万円        |
| 当年度未処分利益剰余金(未処分欠損金) ⑦=⑤+⑥ | △ 2,103万円        |

## 雲南広域連合下水道事業貸借対照表

（令和3年3月31日）

| (税抜)          |                          |
|---------------|--------------------------|
| <b>固定資産</b>   | <b>有形固定資産</b> 18億1,480万円 |
| <b>流動資産</b>   | <b>現金預金</b> 9,406万円      |
|               | <b>未収金</b> 69万円          |
| <b>資産合計</b>   | <b>19億955万円</b>          |
| <b>固定負債</b>   | <b>企業債</b> 4億4,950万円     |
| <b>流動負債</b>   | <b>企業債</b> 2,022万円       |
|               | <b>未払金</b> 5,937万円       |
|               | <b>引当金</b> 38万円          |
|               | <b>預り金</b> 1,496万円       |
| <b>繰延収益</b>   | 13億5,713万円               |
| <b>負債合計</b>   | <b>19億156万円</b>          |
| <b>資本金</b>    | 0万円                      |
| <b>剰余金</b>    | <b>資本剰余金</b> 2,902万円     |
|               | <b>利益剰余金</b> △ 2,103万円   |
| <b>資本合計</b>   | <b>799万円</b>             |
| <b>負債資本合計</b> | <b>19億955万円</b>          |



# 雲南広域連合の 給与・定員管理等に ついて(概要版)

## ●職員数の状況（各年度4月1日現在）

| 区 分   | 一般行政職員 | 消防職員 | 合 計  |
|-------|--------|------|------|
| 令和2年度 | 11人    | 115人 | 126人 |
| 令和元年度 | 11人    | 114人 | 125人 |
| 増 減   | 0人     | 1人   | 1人   |

## ●人件費の状況（令和2年度決算額）

| 区 分  | 歳出額（A）     | 人件費（B）    | 人件費比率（B/A） |
|------|------------|-----------|------------|
| 一般会計 | 14億3,804万円 | 9億3,447万円 | 65.0%      |

## ●職員給与費の状況（令和2年度決算額）

| 区 分   | 職員数  | 給 与 費     |           |           |           | 一人当たり<br>給 与 費 |
|-------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------------|
|       |      | 給 料       | 職員手当      | 期末・勤勉手当   | 計         |                |
| 令和2年度 | 126人 | 4億6,966万円 | 1億1,755万円 | 1億8,536万円 | 7億7,257万円 | 613万円          |

（注）「職員手当」とは、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当で退職手当は含まない。

## ●職員の平均給料月額、平均年齢の状況 （令和2年4月1日現在）

| 区 分   | 平均給料月額   | 平均年齢  |
|-------|----------|-------|
| 一般行政職 | 278,927円 | 44.3歳 |
| 公 安 職 | 311,849円 | 39.5歳 |

## ●職員の初任給の状況（令和2年4月1日現在）

| 区 分   | 採用職種 | 雲南広域連合   | 国        |
|-------|------|----------|----------|
| 一般行政職 | 大学卒  | 182,200円 | 182,200円 |
|       | 高校卒  | 150,600円 | 150,600円 |
| 公 安 職 | 大学卒  | —        | 211,400円 |
|       | 高校卒  | 169,900円 | 173,400円 |

## ●職員手当の状況

### ①期末勤勉手当（令和2年4月1日現在）

| 区 分  | 雲南広域連合     |      | 国                         |      |
|------|------------|------|---------------------------|------|
|      | 期末手当       | 勤勉手当 | 期末手当                      | 勤勉手当 |
| 支給割合 | 2.55月      | 1.9月 | 2.55月                     | 1.9月 |
| 加算措置 | 役職加算 5～15% |      | 役職加算 5～20%<br>管理職加算10～25% |      |

### ②退職手当（令和2年4月1日現在）

| 区 分   | 雲南広域連合  |         | 国       |         |
|-------|---------|---------|---------|---------|
|       | 自己都合    | 定年・勤奨   | 自己都合    | 定年・勤奨   |
| 勤続20年 | 19.669月 | 24.586月 | 19.669月 | 24.586月 |
| 勤続25年 | 28.039月 | 33.270月 | 28.039月 | 33.270月 |
| 勤続35年 | 39.757月 | 47.709月 | 39.757月 | 47.709月 |
| 最高限度  | 47.709月 | 47.709月 | 47.709月 | 47.709月 |

### ③扶養手当（令和2年4月1日現在）

| 区 分                                       | 雲 南<br>広域連合 | 国       |
|-------------------------------------------|-------------|---------|
| 配偶者                                       | 6,500円      | 6,500円  |
| 子                                         | 10,000円     | 10,000円 |
| 父母等                                       | 6,500円      | 6,500円  |
| 満16歳の年度初めから満22歳の年度<br>末までの子に対する加算額（1人につき） | 5,000円      | 5,000円  |

### ④住居手当（令和2年4月1日現在）

|            |                                              |
|------------|----------------------------------------------|
| 貸家居<br>住 者 | 月額16,000円を超える家賃を支払って<br>いる者に対して28,000円を限度に支給 |
|------------|----------------------------------------------|

### ⑤通勤手当（令和2年4月1日現在）

|               |                                          |
|---------------|------------------------------------------|
| 交通用具<br>利 用 者 | 自動車等を利用して2km以上通勤する<br>職員に支給（限度額 25,000円） |
|---------------|------------------------------------------|

## ⑥特殊勤務手当

| 種 類          | 内 容                                                                                |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 夜間特殊<br>業務手当 | 正規の勤務時間として午後10時から翌日5時までの間に通信業務に従事した際、勤務1回につき400円支給                                 |
| 救 急<br>出場手当  | 救急業務のため出場した消防職員に、出場1回につき200円支給<br>救急救命士法施行規則に規定する救急救命処置のいずれかを行った救急救命士については、300円を加算 |

## ●職員の福利厚生状況

| 種 類           | 内 容                    |
|---------------|------------------------|
| 健康診断・人間ドック    | 受診者 126人               |
| メンタルヘルス対策     | ストレスチェックテストを実施         |
| 島根県市町村職員互助会事業 | 医療費給付、災害見舞金、施設利用助成等を実施 |

# 消防署の 1日



消防署の1日は朝8時半から、翌日の8時半までの24時間です。その間、いつでも出動できる体制をとっています。

## 勤務交代 車両・資機材の点検

当日勤務の職員が前日まで勤務していた職員から申し送りを受け交代を行います。  
※現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため車庫前での交代は行っていないです。

出動する車両と資機材の点検を行います。

## ミーティング

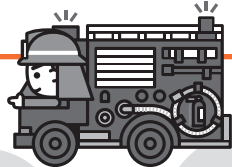
業務予定や通行規制の確認を行います。

## 訓練 立入検査

消防・救急・救助の訓練を行います。  
避難訓練指導や立入検査を行います。

## 昼食・休憩

出動に対応するために交代で食事を摂っています。



12:00  
～  
13:00

9:30  
～  
12:00

9:00

8:30



## 消防署の訓練風景

### 火災訓練



### 救助訓練



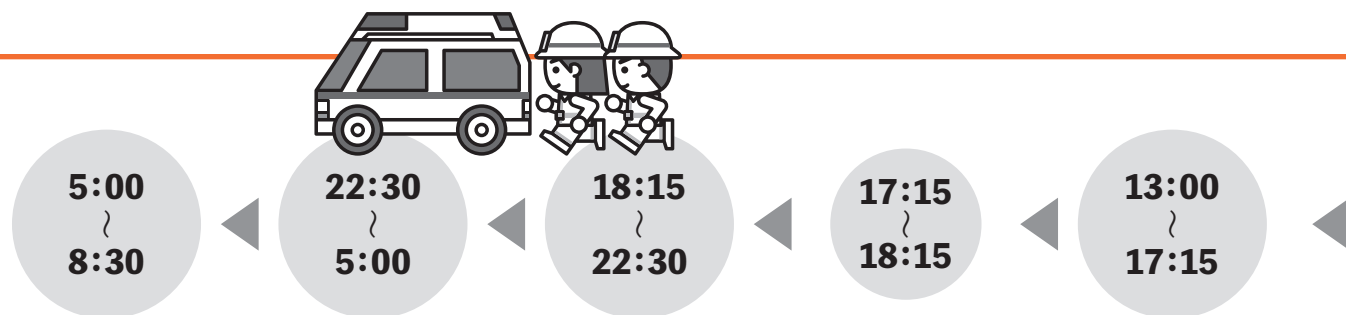
### 救急訓練



### 防災航空隊との 合同訓練 (山林火災散水訓練)







**清掃  
事務仕事**

車両の整備、庁舎及び周辺の清掃を行います。  
書類等の処理をします。



**仮眠  
通信勤務**

交代で通信勤務（119番受付）を行います。  
出勤に備え仮眠をとります。

**トレーニング  
事務仕事**

届出書類などの処理・出勤報告書の作成・訓練の反省会を行います。  
個人の体力強化も行います。



**夕食・休憩**

交代で食事を摂っています。

**訓練  
地理水利調査**

実際の災害を想定して総合的な訓練を行います。  
消防車や救急車が通れる道や水利などの調査を行います。



**雲南消防  
YouTubeチャンネル**

QRコード



**雲南消防本部  
PR動画公開中!**

雲南消防本部では、YouTubeに広報用動画等を紹介する公式チャンネルを開設しました。



**防火服**

火災現場で着用する服は、重さは約10kgあり、約1000℃まで体を守れます。



**活動服**

消防隊が着用する服は、燃えにくい素材で作られています。



**救助服**

救助隊が着用する服は、活動しやすいよう、ストレッチの効いた素材で作られています。



**救急服**

救急隊が着用する服は、感染防止素材で作られています。

# 旧規格消火器は 2021年12月31日までに交換が必要です

消防法令に基づいて消火器の設置が義務付けられている建物等は  
2021年12月31日を過ぎると旧規格の消火器の設置は認められなくなり  
ますので、計画的な交換・リサイクルをお願いします。

適応火災マークが文字で表示されている消火器は、旧規格の消火器です。

適応火災マークを確認してください！



文字表示の消火器は、  
交換が必要です。



絵表示の消火器は、  
今後も設置可能です。



適応火災のマーク



ご家庭で任意で設置している消火器には交換義務はありませんが、旧規格の消火器は交換を推奨します。  
※消火器の不正な訪問販売や訪問点検にご注意ください。

詳細は QR コードを携帯等で読み取りご確認ください。



## 少年消防クラブに防災物品を配付しました



加茂小学校少年消防クラブ



雲南防火委員会では、一般社団法人 島根県消防設備協会の共催により、管内の29の少年消防クラブ（小学校）に防災に関する本を配付しました。



## 雲南消防本部に防災支援車を配備しました



各種資器材を積載し、情報の収集・伝達を行うなど防災支援に対し機動的に活動する四輪駆動の車両です。

## Net119 緊急通報システムのご案内

雲南消防本部では、会話が困難な方のために「Net119緊急通報システム」を運用しています。

### Net119緊急通報システムとは・・・

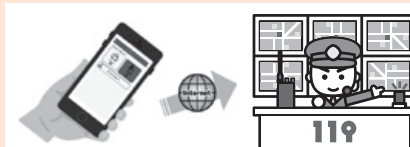
聴覚や言語機能に障がいのある人が、スマートフォン等からインターネットを利用して119番通報ができるサービスです。

### 利用対象者は・・・

- ・雲南市、奥出雲町及び飯南町に在住、在勤又は在学している方
- ・聴覚や言語機能に障がいがあり、音声電話による通報が困難な方（身体障害者手帳が交付されている方のほか、音声電話による緊急通報が困難であると消防本部が認めた方）

### 登録方法は・・・

- ・スマートフォン等からWebによる申請
- ・登録承諾書兼利用申請書による申請



問い合わせは

雲南消防本部通信指令課

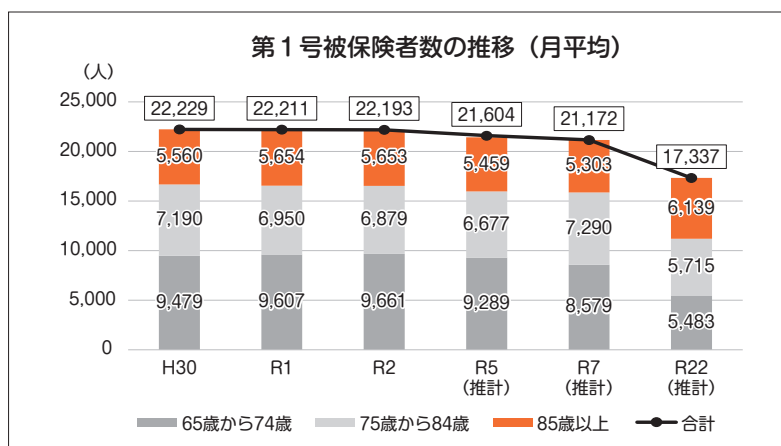
電話 0854-40-0119 FAX 0854-42-2444  
メールアドレス shireika@unnan119.jp

# 介護保険課より



～令和2年度の介護保険の状況についてお知らせします～  
雲南地域の令和2年度までの介護保険の状況とこれからの見込みを比較しながら見ていきます。

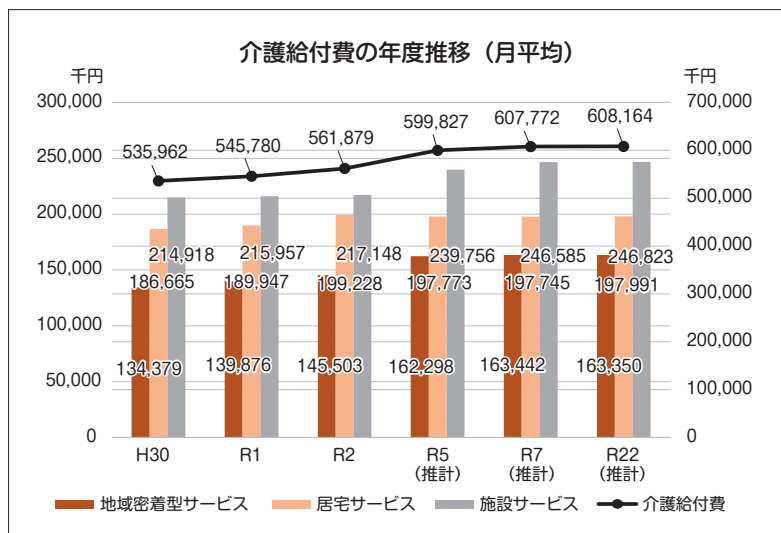
## ①第1号被保険者（65歳以上の方）数の推移



第1号被保険者（65歳以上の方）は、平成30年度は22,229人で、それまでの増加傾向から減少傾向に転じています。

今後もゆっくり減少していき、令和22年度（2040年）には17,337人まで減少すると見込んでいます。

## ②介護給付費の推移



被保険者数は減少傾向にありますが要介護（要支援）認定者数は横ばいで推移していくと見込まれます。

また認定率は上昇傾向にあるため、介護給付費の総額について、地域密着型サービス、居宅サービス、施設サービスのいずれも緩やかに増加していくと見込まれます。

## 令和3年度 介護の入門的研修

開催期日：令和3年11月26日（金）から28日（日）の3日間

対象者：介護に関心のある方で現在介護職として働いていない方・これから介護の仕事をしてみたい方

場所：三刀屋健康福祉センター 定員：15名(事前申込) 申込締切：令和3年11月5日(金)

申込先：雲南市社会福祉協議会 在宅福祉課／雲南市三刀屋町三刀屋1212-3 ☎0854-45-9888



# 雲南地域まちづくり

## 活動事業助成金

### 活用事例を紹介！



雲南広域連合では、今年度、新たに「雲南地域まちづくり活動事業助成金」を創設しました。どのように活用されているのか、ご紹介します。

### 雲南地域まちづくり

#### 活動事業助成金とは…

雲南地域（雲南市・奥出雲町・飯南町）を拠点に、複数の市町に渡る広域的な交流やまちづくりの推進及び人材育成等の活動を行う団体に対して、予算の範囲内で助成するものです。

#### 〈対象事業〉

- ① 交流事業
- ② まちづくり推進事業
- ③ 人材育成事業
- ④ 芸術・文化の振興
- ⑤ 産業振興

#### 〈助成金額〉

助成対象経費の1/2（上限20万円）

### 活用団体に聞きました！

『子どもたちの演奏技術を磨きたい』『全国でも先進的な取り組みに活用』

活用団体第1号は、雲南市加茂町に本拠地がある株式会社キラキラ雲南です。キラキラ雲南では、今年度から「ラメールマスターズプロジェクト」と題して、



就学前の子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に、管弦打楽器の楽器別レッスン事業を開始しました。この事業のうち、中学生向けの管打楽器コースに助成事業が活用されています。

活用状況について、ラメール館長補佐の吉田健司さんに聞いてみました。

### 問 事業のきっかけは？

雲南地域は吹奏楽に非常に熱心な地域ですが、子どもの数が減少し、学校に専門の講師を呼ぶための予算を十分に確保できなくなっている現状があります。また、学校の先生の働き方改革の影響で、部活動の時間は以前よりも短くなっています。吹奏楽の場合、音出しの準備だけでも30分ぐらいの時間を要します。日々の部活動が2時間程度となると、準備と片付けを除いた時間でコンクールや発表会のための練習をすることとなり、基礎的な練習はおろそかになりがちです。

このような状況を受け、市の文化ホール「ラメール」を指定管理している自社の強みを生かし、演奏技術を向上させたいと願う子どもたちの後押しができないかと考えたことがきっかけです。さらに、その場にセミプロの音楽家を講師として起用することで、音楽家の活動機会を確保することにもつながるのではないかと考えました。

### 問 助成金は主に何に使っていますか？

講師謝金や専用の教材費に充てることでコース内容の充実を図っています。現在、雲南地域から約30名の中学生が受講し、毎月2回の練習を続けています。

### 問 受講生や講師からの声を教えてください。

受講生からは「少人数で基礎的なレッスンを受けることができてうれしい」「違う学校の子と一緒に練習できるのが楽しい」という声をよく聞きます。また、小さい学校では楽器によつては1人で受け持たねばならない状況ですが、ここに練習に来ると、同じ楽器を複数人で練習してアンサンブルすることができ、それが楽しいと話す生徒もいます。

また、講師からは、子どもたちがレッスンを通ってあつという間に仲良くなるのを見てうれしくなる、子どもたちが課題に対して非常に熱心で上達が早い、そのため、専門的な部分を伸ばすことができるという声が多く聞かれます。さらに学校の先生からは、ここで受講した生徒が練習内容を部活動に持ち帰って他の生徒に伝える様子が見られ、吹奏楽部全体のレベルアップにつながっているとの声が届いています。



全国に先駆けて取り組みを開始した「ラメールマスターズプロジェクト」。吉田さんは、全国的に少子化や学校現場の働き方改革が進むと、子どもたちが部活動に打ち込める環境にさまざまな制限が出てくるため、子どもたちの、もっと練習したい、という声に応えられる環境づくりを地域でサポートしていくことが必要ではないかと考えています。今後、同様の取り組みが全国に広がっていくことが期待されます。

### 「ラメールマスターズプロジェクト」に関する問合せ

※入会は随時可能です。

雲南市加茂文化ホール ラメール

雲南市加茂町宇治303

電話（0854）4918500

### 「雲南地域まちづくり」

#### 活動事業助成金に関する問合せ

雲南広域連合企画課

電話（0854）4717341

# うなん観光 ネットワーク協議会より

## 県外でも大好評！PR番組

### 「美肌県しまねへ行こう！in奥出雲エリア」

今年度、うなん観光ネットワーク協議会では、雲南市・飯南町事務組合及び奥出雲町情報通信協会との共同制作により、ケーブルテレビ用観光PR番組「美肌県しまねへ行こう！in奥出雲エリア」を放送しています。

4月に放送された第1回では、雲南地域全体のイメージが伝わるよう、神話のストーリーや四季折々の自然が織りなす風景、たたら製鉄や大しめなわにまつわる歴史文化、温泉、地酒などを紹介。6月に放送された第2回では、「涼を楽しむ」と題し、龍頭が滝や鬼の舌震、奥出雲多根自然博物館などを紹介しました。また、8月放送の第3回では、「夏を満喫！」をテーマに、飯南町のシャワークライミングや森林セラピー、道の駅おすすめのお土産などを紹介しました。



番組は、島根

県内の全てのケーブルテレビ局に加え、宮城県及び静岡県（出雲空港に就航しているFDAの発着先）のケーブルテレビ局で放送することを目的にスタートしましたが、関東・東海・近畿・中国・四国・九州などの放送局でも放送されることとなり、のべ50局を超える放送局（加盟世帯二百万世帯超）で放送されるに至っています。また、番組は動画投稿サイト「ユーチューブ」にも投稿し、インターネットを通じて全世界から閲覧できるよう公開しています。

番組を見た人からは、「美しい映像を見て行きたくなりました。」「住んでいたのがコロナが収まれば行きたいです。」「奥出雲大好きです。先日の豪雨、お見舞い申し上げます。」などの感想が寄せられており、中には、この番組をきっかけに、ふるさと納税をしてくださった方もいます。一方、番組で紹介した施設からは「番組放送後すぐに反響があり、地元からのお客様が増えた」との声をいただいています。

今月は、第4回「秋を満喫！」を放送中で、次回の放送は12月です。番組を通じて、旅人気分地元を楽しんでみてくださいね。

## ワイナリー奥出雲葡萄園で

### 雲南地域の写真展を開催

コロナ禍で地域外へ出かけてPR活動をするのが難しい状況を受け、雲南市「ワイナリー奥出雲葡萄園」の地下ギャラリーで雲南地域の写真展を開催しました。

「ワイナリー奥出雲葡萄園」は自社農園で育てたブドウでワインを製造しており、ワインを賣るお店や軽食を食べられるカフェを併設している施設です。県内外からここを目的地として訪れる人は多く、コロナ前には年間1万人を超える人が訪れていました。

写真展は7月21日から8月16日までの夏休み期間に開催し、主に春から秋にかけての雲南地域の風景を写した写真を展示しました。あわせて、地域の観光マップなども配架し、ワイナリーを訪れたついでに他の場所も周遊してもらえるよう工夫しました。

来年2月にも同様の写真展を計画しており、現在実施中の「おうちでうなんフォトコンテスト」入賞作品を中心に展示することになっています。





「ヨーロッパよりも良かった!」

## 近隣在住の外国人が雲南地域を

## 楽しむモニターツアー

昨年度から実施している英語による地域ガイド養成事業では、実践的なガイド研修の場として、日帰りツアーを実施しています。

ツアーは、主に島根県内在住の外国人を対象にモニター（お客様役）募集を行い、英語を話せる地元ガイドが同行して雲南地域を周遊します。行き先は、モニターの興味関心を確認しながら、相談して決定します。これまでのツアーでは、たたら関連施設の見学や足湯、ペーパーナイフづくり、陶芸、田植えなどを通して地元の人とも交流する機会をつくり、地元ガイドならではの工夫をこらして実施しました。

モニターは、ツアー中の入館料や



体験料は無料ですが、ツアー後のアンケート協力と、旅行者向けの口コミ投稿サイトまたはSNSにツアーの感想を母国語で投稿することが必要です。コロナ禍の影響で自分が住んでいる地域以外の場所に出かけることがなかった留学生や学校の外国語指導助手などを中心に、8月末まで7組10名の方が参加しました。

今回は、これまでのモニターの口コミ投稿やアンケート回答の中から、雲南地域の印象に関する感想を抜粋してご紹介します。

### 【ツアー参加前】

●小さなまちであまり興味がなかった。  
●雲南は聞いたことなかったけど、中国の雲南省と名前が一緒だと思った。

●出雲市より小さいくらいのもちで、立ち寄れる場所は限られている。  
●きれいな場所だということを知っていたけど、あまり詳しくない。  
●雲南については、木次や三刀屋の桜以外はあまり知らない。  
●雲南が好きです。仲良しの友達は何人が住んでいて、訪れた時はい

つも楽しかったのですが、桜の時期に三刀屋と木次、温泉に一度行っただけで、レストランも数軒しか行ったことがありません。なので、まちについてもっと知りたいと思っています。

### 【ツアー参加後】

●ヨーロッパよりも良かった。美しい自然や文化的な景観など、すべて魅力的だった。さまざまなものの値段が安い。雲南地域に行くのは少し不便だが、行く価値がある場所。すばらしい旅だった。田植え体験とたたら操業見学は、両方ともなかなか経験できるものではないので、体験できて良かった。

●すばらしいツアーだった。欠点をあげるとしたら移動にすごく時間がかかる。

●すばらしい場所。また雲南に行ってもっと探索したい。

●雲南での製鉄の歴史を知ることができた。こんなに面白くて重要な歴史を持っているとは知りませんでした。

●今までよりも大好きになった!

今後、このようなモニターツアーを繰り返して、ガイド養成と同時に、近隣に住む外国人の方々にも雲南地域を知ってもらい、繰り返し訪れてもらえるよう取り組んでいきます。

※SNS：ソーシャルネットワークワーキングサービスの略称。インターネット上で文字や画像等を用いて社会的なつながりをつくりだせるしくみ。

### 雲南市商工会より

### 軽トララック市

### 「まめなカー市」開催

雲南市商工会では、軽トララック・軽自動車と一緒に集まり、地元の名産品や美味しい食べ物を販売する「うんなまめなカー市」を開催します。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止しましたが、感染予防対策に取り組み開催します。ぜひ、地元の逸品をご堪能ください。

日時 令和3年10月31日(日)

午前10時～午後1時

場所 雲南市三刀屋町三刀屋

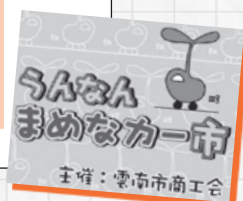
「コトリエット」近く

ビジネスホテル建設予定地

### 【問合せ先】

雲南市商工会

電話(0854) 4512405



# 雲南地域の ふるさと納税



「ふるさと納税」は、「納税」という言葉がついていますが、都道府県や市区町村への「寄附」の一つです。生まれ故郷など、任意の自治体に寄付ができる制度で、手続きをすれば寄附金額から2千円を超える額が所得税や住民税から控除されるしくみになっています。寄附をする側が寄附した地域の特産品などお礼の品を受け取ることもできるため、寄附する側にとって魅力的なしくみだといわれています。

雲南地域の3市町でも、近年、積極的にふるさと納税に関する広報活動が行われており、その成果もあって多くの寄附金が集まっています。それぞれの市町がどのような状況なのか、市役所・町役場の担当者に聞きました。

- Q1. 令和2年度のふるさと納税額は？**  
**Q2. ふるさと納税額のうち、活用した額と主な用途は？**  
**Q3. 一番人気の返礼品は？その商品の特徴を一言で教えてください。**  
**Q4. 担当者からの一言メッセージ**

- A1.** 寄附件数は9,703件で、寄附金額は2億1,359万6千円でした。  
**A2.** 地域課題解決に資する起業・創業への補助金や、永井隆記念館施設整備事業などに、1億2,944万8千円を活用しました。  
**A3.** IZMOプロテイン【成】セットです。製造しているアルブロン株式会社は雲南市に本社があり、自社工場でプロテイン（タンパク質を中心としたサプリメント）を製造・販売しています。製品は日本人の身体を考えて開発されています。  
**A4.** 返礼品には、雲南市の魅力的な「ヒト」「モノ」「コト」をご用意しております。いただいたご寄附はまちづくりに有効に活用させていただきます。ふるさと納税で本市を応援いただきますようお願いいたします。



雲南市政策企画部政策推進課

武田 遼太さん



奥出雲町企画財政課

佐伯 綾さん

- A1.** 寄附件数は14,592件で、寄附金額は3億6,849万6千円でした。  
**A2.** 屋内型子どもの遊び場整備、小中学校のICT機器整備、農家民宿等支援事業、ホッケー夢プロジェクトなどに、1億5,592万1千円を活用しました。  
**A3.** ジャンボしいたけ雲太です。通常の3倍サイズの椎茸を厳選してお届けするので、肉厚でうま味がたっぷり。リピーター続出のお礼の品です。  
**A4.** これまでに築かれた歴史や文化をはじめとする奥出雲の宝を守り、次世代につなげていくため、ふるさと納税を通して、奥出雲町の今と未来を応援してください。

- A1.** 寄附件数は6,552件で、寄附金額は2億4,974万7千円でした。  
**A2.** 新設した飯南町中央図書館への蔵書購入、小中学校のタブレット・電子黒板の購入、セラピーロードの整備、登山道サイン整備などに、1億2,870万円を活用しました。  
**A3.** 奥出雲和牛肉が毎月届く「定期便」商品が人気です。「こんな美味しいお肉初めて食べた！」「孫たちにも食べさせたいからもう1回寄附する！」と役場にお電話いただくこともあります。  
**A4.** ふるさと納税をきっかけに飯南町を知り、たくさんの方が長年応援してくださっています。多くの方に応援いただいている町だということを誇りに思うとともに、寄附者への感謝を忘れず、つながりを大切にしていきたいです。



飯南町まちづくり推進課

安部 亜裕子さん

3市町とも、関東及び関西圏からの寄附が大半を占めるようで、インターネットのふるさと納税専門サイトからの寄附がほとんどだそうです。また、返礼品に魅力を感じて、繰り返し寄附をしてくださる方も多いそうです。全国各地からの温かい志を私たちのまちづくりに活かせる「ふるさと納税」。返礼品を通じて地域の魅力を発信する機会にもなっているようです。

各市町では、地元事業者からの返礼品登録も受け付けています。詳しくは、市役所・町役場の担当課へお尋ねください。



## もっとつながる木次線

### 横田高校生が体験！ 木次線を楽しむ地元旅

7月18日（日）、県立横田高校生の生徒有志が木次線に乗り、奥出雲町内の日帰り旅を楽しみました。参加した生徒7人のうち4人は県外・町外出身の生徒でしたが、町内出身の生徒でも普段乗車しない区間だったことから、沿線の景色を新鮮に感じたようです。高校生らしい視点で、思い思いに車窓からの風景や何気ない草むらなどを写真で撮影し、木次線の旅を楽しんでいました。

出発から帰着まで約8時間の地元旅、皆さんもこのコースを参考に木次線で出かけてみてはいかがでしょうか。

#### 【当日の行程】

木次線乗車 7:50 出雲横田駅 → 8:41 三井野原駅  
→ ~ 10:00 駅舎、高原など風景を撮影、トルコキョウの栽培ハウス見学。  
→ 10:00 ~ 10:30 徒歩で道の駅奥出雲おろちループへ。途中、三井野大橋からの絶景で写真撮影。  
→ 10:30 ~ 13:00 道の駅おろちループ、三国ロッジ、鉄の彫刻美術館周辺で写真撮影、昼食。  
→ 13:00 ~ 13:40 徒歩で出雲坂根駅へ。  
→ 13:40 ~ 15:20 延命水や駅舎周辺の風景を撮影。  
→ 木次線乗車 15:28 出雲坂根駅 → 15:48 出雲横田駅。

### 旅好きな女性に向け、 木次線をPR

7月31日（土）、女性向け旅行ガイドブック「ことりっぷ」のオンラインイベントにおいて、木次線の魅力を発信しました。当日は、北海道から沖縄まで約50名が参加し、オンライン会議システムを通じて、島根県内の旅行を模擬体験しました。

木次線紹介に割り充てられた時間はわずか5分ほどでしたが、木次線沿線の主な立ち寄りスポットを動画にまとめて紹介しました。事後アンケートでは、約8割の参加者が、具体的に行きたくなったスポットに「木次線沿線の旅」と回答し、「コロナが落ち着いたら行きたい」「島根は出雲大社ぐらいしか行ったことがなかったが、こんなにも魅力が多い場所とは新しい発見だった」などの感想が寄せられました。



紹介用動画の1コマ

### 木次線利活用推進協議会

事務局（雲南市うんなん暮らし推進課内）  
電話0854-40-1014

もっとつながる木次線

検索



## 雲南市加茂文化ホール ラメール 公演情報

アスパル開館20周年記念公演  
宝くじまちの音楽会  
南こうせつwithウー・ファン  
～心のうたコンサート～

日時 2021年10月28日（土）

会場 アスパル大ホール 18:15開場、19:00開演

【全席指定・限定508席】

一般2,000円（当日2,500円）

※チケットの販売は島根県在住者に限らせていただきます。

※チケットのご購入は一人様4枚まで。

※未就学児入場不可

■お問い合わせ 三刀屋文化体育館アスパル  
TEL0854-45-9222

ラメールマスターズプロジェクト  
ラメール弦楽合奏団  
～第1回演奏会～

日時 2021年10月30日（土）

会場 ラメール大ホール 16:30開場、17:00開演

【全席自由・限定320席】

大人1,000円、

高校生以下500円

（当日券は200円増）

※未就学児入場不可

■お問い合わせ 高橋 TEL090-6439-7745（9:00～17:00）



思い出の一枚で  
応募可能

2021.7.21~2022.1.31

# #おうちでうなん フォトコンテスト2021

<https://kankou.unnan.jp>

皆さんのカメラやスマートフォンなどに眠っている写真を投稿してフォトコンテストに参加してみませんか。美しい景色やおいしいご飯、家族やお友だちとの思い出の一枚など、雲南地域にまつわる写真ならどんな写真でも大歓迎！

下記のSNSのいずれかをフォローして、写真にハッシュタグ「#おうちでうなん」をつけて投稿してください。この他、メールや郵送でも受け付けています。応募〆切は令和4年1月31日です。

応募作品の中から、選考で15作品に雲南地域のグルメを詰め込んだ「うなんの恵みセット」をプレゼントします。詳細は雲南広域連合ホームページをご確認ください。



@unnan\_area  
うなんエリア観光情報



@unnankouiki  
うなんエリア観光情報



Unnan Wide Area Union  
雲南広域連合



@gqu7358v  
雲南広域連合

※メール送付の場合 unnan kouiki@unnan.jp

※郵送の場合 〒699-1311 雲南市木次町里方1100-6 雲南広域連合企画課 宛て

雲南広域連合ホームページ <https://kankou.unnan.jp/topics/197>



## ＼ 楽しもう、地元巡り / 道の駅・温泉スタンプラリー ゆらり～

令和4年1月31日までの期間、雲南地域の道の駅と温泉施設を巡るスタンプラリー「ゆらり～」を実施しています。対象施設で500円以上の買い物、食事または入浴をすると会計時にスタンプを押印します。スタンプを集めてご応募いただくと、抽選で特産品をプレゼント！

詳しくは対象施設に設置してあるピンク色の専用台紙または雲南広域連合ホームページをご確認ください。

